

## 令和元年度 第11回部長会（概要報告）

- ・日 時 令和元年10月2日（水）午前9時00分～
  - ・場 所 八尾市役所庁議室
  - ・出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等
- .....

### 【市長あいさつ】

今月から消費税が10%となり、幼児教育・保育の無償化が始まりました。また、私が市長に就任して丸5ヶ月が経過し、令和元年度もちょうど折り返しを迎えました。本日の午後には、次年度の第10期実施計画の市長査定示達を行います。マニフェストの実現に向けて、ギアを一段あげて取り組み、スピードアップを図っていただくよう指示しておきます。

次に、台風18号が接近しつつありますが、9月上旬には台風15号が、非常に強い勢力を保ったまま関東地方に接近・上陸し、千葉県を中心に記録的な暴風をもたらしました。現在も、倒木による停電や屋根を覆うブルーシートをはじめとする被害の様子が報道されており、一日も早い復旧・復興への取り組みが進むことが望まれますが、まずは、被害に遭われた皆様に、お悔やみとお見舞いを申し上げます。大阪においても、昨年の激しい暴風に見舞われた台風21号は記憶に新しいところであり、改めて、日頃からの備えに万全を期すようお願いいたします。

次に、9月8日に開催されました八尾河内音頭まつり・久宝寺寺内町燈路まつりには、多くの職員のご協力のもと、それぞれ48,000人、6,000人もの多くの方をお迎えし、事故なく終えることができました。

次に、9月30日には、本会議が開会され、本定例会に提出した案件について、全て可決いただきました。先月の部長会でも申したとおり、出張所の窓口業務の再開に関しては、「地域のつながり強化の取り組みとして、市役所窓口の混雑解消を図り、身近な場所で手続きができる利便性の高さを感じていただくだけでなく、手続きに来られた市民が、生活の中での不安や悩み・疑問などを気軽に話せるなど、多様な市民ニーズに対応できる行政の身近な窓口として、安心感と信頼感を実感していただけるよう行政サービスの向上を図る」ためのものであり、行政FAXを活用し、最小の経費にて、来年2月より実施する予定としています。市民課や出張所をはじめ、関係する職員には、機材調達や研修等、これから取り組まなくてはならないことも多々ありますが、よろしく申し上げます。

次に、補正予算においては、にぎわいと活気創出の取り組みとして、公共交通の拡充や交通不便地における新たな交通手段の確保の実現に向けた調査費用等を計上し、昨日、第1回目となる八尾市地域公共交通会議を開催しました。なお、9月23日には、大阪バス(株)により、新たに近鉄八尾駅とJR志紀駅を結ぶ新規路線（八尾志紀線）の運行が始まりました。この路線は、途中、公共施設や大型商業施設、病院を經由し、片道1日8便、往路と復路を合わせて計16便となっています。所要時間は、25～28分であり、運賃は、大人が200～280円となっています。担当部局だけではなく、全ての職員で、この新規路線の周知

を図り、多くの市民にご利用していただくよう PR をお願いします。また、沿線に住む職員や近くに出掛ける職員にも、ぜひともご利用いただきたい。

加えて、この補正予算では、「いじめ調査委員会」の答申等を受け、相談体制の強化として新たにスクールカウンセラーを設置する費用等も計上しています。現在、この件に関しては「いじめ防止対策推進法」に基づき、「いじめ問題再調査委員会」を設置し、再調査を進めていますが、8月の部長会にて申したとおり、ハラスメントのない組織づくりを目指す本市にあっては、いじめの無い学校・社会を目指すことは言うまでもなく、学校現場におけるいじめへの対処、又は発生の防止に有効に活用していただくようお願いします。

また、本会議後には、予算決算常任委員会（全体会）が開会されました。全体会では、決算認定に係る決算概要、第8期実施計画に係る施策及び事務事業実績及び行財政改革行動計画に基づく平成30年度の実績等について、説明したところです。9日の文教分科会を皮切りに、15日までの間、順次各分科会において、決算審査が行われます。各部局においては、各委員からの質疑に的確に答弁できるよう、しっかりと準備をしていただくとともに、次期実施計画に基づく予算編成と次期総合計画の策定につなげるようお願いします。

最後に、10月に入り過ごしやすい季節となってきますが、全国ではラグビー・ワールドカップが盛り上がりを見せています。週末からは、順次、市内各地域で市民スポーツ祭が開催されます。私も可能な限り参加し、地域の方々にご挨拶をさせていただきたいと思っていますので、地域担当者をはじめとした職員の皆さんも、時間の許す限り参加していただき、地域の方々との交流を深めていただくことをお願いします。

## 案件

<b>1 「第 67 回成人式職員応援依頼について」</b>	<b>こども未来部長</b>
昨年度は大阪経済法科大学への急な会場変更となったが、各部局からの協力により開催することができ、改めてお礼を言う。	
今回の成人式は、会場も元に戻り、令和2年1月13日の成人の日に、総合体育館（ウイング）にて、午後2時から午後3時半までの予定で開催する。	
今年度の対象者は、平成11年4月2日から平成12年4月1日に生まれた、男性1,450（昨年度1,559名）、女性1,417名（昨年度1,369名）、合計では2,867名（昨年度2,928名）となり61名の減となっている。	
なお、応援職員の依頼人数は、資料のとおりとなっており、10月31日までに、青少年課まで回答をお願いします。	
役割分担については、応援職員が決まり次第、改めて分担表を送付させてもらう。	

**【村上人権文化ふれあい部長】** 昨年は会場変更などがあったが、決算審査に向けてコストがどの程度かかったのか情報提供いただきたい。また、今年度も同様の脅迫事案が発生した場合、どのような対応をするのか。

**【新堂こども未来部長】** 平成29年度決算額は4,874,021円であったが、平成30年度決算額は8,795,958円となっており、会場変更等に伴う委託料の変更などで費用がかかった。また、昨年度の脅迫は会場となる施設に対してであったが、今年度も同様の事案が発生した場合、関係課で対応を検討する。もし、成人式を対象としているなら、開会そのものを検討しなければならないので、危機管理課等と情報交換しながら対応を検討していく。

## 2. その他案件

### 1 「第 42 回八尾河内音頭まつり実施報告」

経済環境部長

はじめに、応援職員をはじめ、ボランティアで参加してもらった職員についても、暑い中、それぞれの持ち場で対応してもらい、この場を借りてお礼を言う。

当日は、延べ 48,000 人の来場があったものの、大きな事故もなく、無事に終えることができた。

実施結果の詳細については、資料にて確認をお願いします。

なお、八尾河内音頭まつり Tシャツの販売代金は、その一部を当日の募金と合わせ、日本赤十字社を通じ義援金（86,903 円）として寄付をさせてもらう。

今後も、八尾河内音頭まつりを通じて、八尾の魅力を発信したいと考えており、職員の協力についてお願いします。

【福田病院事業管理者】 48,000 人は平年に比べて多かったのか。

【浅川経済環境部長】 昨年度は台風の影響で中止となったが、一昨年はギネスに挑戦も含めて 2 日間開催であったため参加者は多かった。今年度は、例年と比較すると若干少なかった。

【宮田都市整備部長】 燈路まつりの参加者は 6,000 人ということであるが、昨年度は単独開催であったため参加者は 3,500 人、平成 29 年度は 7,000 人であったことを考えると、こちらも多少減っている。主催者サイドでは、当日の暑さが原因ではないかと考えている。

【村上人権文化ふれあい部長】 今年度は庁内関係課や推進本部委員等へのチラシやパンフレット等の配付が少なかったのではないかと。

【浅川経済環境部長】 市民向けには新聞折り込み等を実施しているが、庁内実行委員への配付枚数等については今後検証していく。

【轉馬副市長】 当日は非常に暑く、特にグランプリは熱中症の危険性もあるため、来年度は暑さ対策も検討してもらいたい。